

哲学カフェ@しぞ〜か
第8回 「自衛権を考える-国を守るとはどのようなことか」
実施報告書

2014.10.22

1. 日時：2014年10月4日（土） 13:30～17:00
2. 会場：B-nest 静岡市産学交流センタープレゼンテーションルーム
（葵区御幸町3-21 ペガサート7階）
3. 参加者数：34名（一般参加者26名、世話人8名）
4. 概要

まず哲学カフェ@しぞ〜かの創設趣意と討議の進め方について、世話人の伊東さの子（静岡大学学生）から説明を行った。次いで今回の討議テーマ「自衛権について考える-国を守るとはどのようなことか」について、世話人の國弘彩（静岡大学卒業生）が問題提起を行い、自衛権についての補足説明をしつつ提題の解説を行った。それを受けて前半部では、小グループ（6～7名×4グループ）に分かれ、各グループの回答を練り、それを各グループのファシリテーター・書記が板書した。参加者は、適宜コーヒーなどの飲み物を楽しみながら、討議に参加した。グループ討議の役割分担は、以下の通り。

- ・ファシリテーター/書記担当
 - A 小柳敦史（沼津高専教員）
 - B 竹之内裕文（世話人共同代表、静岡大学農学部教授）
 - C 村山友梨（静岡大学院生）/海野祐介（市民）
 - D 佐野昌代（市民）/伊東さの子（静岡大学学生）
 - ・受付・写真担当
竹之内観月（静岡中央高等学校生徒）
- ※國弘は各テーブルを巡回

休憩を挟んで後半部では、各グループの回答を踏まえ、全体討議を行った。なお全体討議のファシリテーターは竹之内裕文（世話人共同代表、静岡大学農学部教授）が務めた。終わりに國弘彩が今回の発題の背景や展望について語った。

5. 会場の様子（写真）



左上：カフェの様子
右上：グループごとの回答をまとめている様子
左下：全体討議の様子